

回覧

部農会長・部農会会員の皆様へ

令和5年7月25日

J A ふ じ 伊 豆
韮山営農経済センター

第3回 (7/25号)

水稻病害虫発生予察の結果について

① 生育状況

生育状況は、韮山地区、江間地区、大仁地区の白山堂では中干し適期に入り、既に中干しに入っている圃場が見られました。

長岡地区の小坂、天野、大仁地区の神島で幼穂が約2mm確認できました。穂肥の目安は今週末～来週になります。詳しくは下記「穂肥の種類」をご確認ください。山間部は出穂始期～出穂期でした。

② 病害虫状況

病害虫では、ウンカ・ヨコバイとともに各地区で発生が確認されておりますが、現段階では多発・被害の心配はありません。今後も発生量に注意しましょう。

山間部では、出穂が始まりってきており、本日カメムシの発生も確認できました。今後もカメムシの発生増加が懸念されますので、薬剤による防除の検討をお願いいたします。

幼穂の長さと出穂までの日数

出穂前日数	幼穂長
30日	0.2mm
25日	1.5mm
20日	5.0mm

出穂前日数	幼穂長
18日	1.0cm
15日	2.5cm
12日	8.0cm

穂肥の種類

○NPK化成を施用する場合

1回目 出穂20日前 10kg/10a 2回目 出穂10日前 10kg/10a

○IB4号を施用する場合

出穂20日前 20kg/10a

*※ナイスワンパワー等一発肥料を施用した方は、穂肥の必要はございません。

除草剤の種類

○クリンチャーバスME液剤 500～700ml/10a (70～100ℓで散布) 2,090円/500ml

使用時期：ノビエ5葉期、収穫50日前まで

*クリンチャーとバサグランの成分が入っているので、ヒエにも一年生雑草にも効きます。

殺虫剤（カメムシ対策）

○スタークル粒剤 3kg/10a 3,360円/1袋(3kg)

時 期：出穂後7～10日後（出穂後の穂が少し傾いた頃）

備 考：カメムシ以外にもウンカ類やヨコバイ、ニカメイチュウ等にも効果あり。

問い合わせ：韮山営農経済センター 勝又 055-949-0055

*JAふじ伊豆ホームページでも確認頂けます。

*FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。